

# 中小企業

# とっとり

2026  
March

# 3

No.818

令和8年3月1日発行

中央会 鳥取県との意見交換会

特定地域づくり事業協同組合制度説明会



©鳥取県「とっとり花回廊から見た大山」

## Contents

中央会	②
ちいき組合情報	④
全国先進組合事例	⑤
鳥取県の中小企業景況	⑥
組合年度末処理	⑧
組合Q&A	⑨
INFORMATION	⑩
中央会の動き	⑪

鳥根県東部を震源とする地震に係る中小企業特別相談窓口を開設中

価格適正化・賃上げ相談窓口を開設中

連携による地域課題解決と  
革新による持続的な成長発展



鳥取県中小企業団体中央会

<https://www.chuokai-tottori.or.jp>



HP



FB

## 鳥取県知事と 中央会幹部役員との意見交換

本会は、2月3日、鳥取市「ホテルニューオータニ鳥取」において、「鳥取県との意見交換会（知事を囲む会）」を開催し、鳥取県知事、鳥取県商工労働部幹部職員と本会幹部役員が、対中関係の影響、賃上げ、人手不足、為替変動（円安）、物価高騰下における中小企業の現状や直面する問題点・課題、今後の支援策について意見交換を行った。

前段の講話では、鳥取県商工労働部池田部長より「鳥取県の商工労働施策について鳥取県産業の未来を拓く」と題して、物価高への対策、賃上げ・価格適正化への対応、事業承継、人材の確保・定着に関する鳥取県の支援施策について説明を受けた。

意見交換会では、円安・物価高騰の影響や人材確保難、賃上げ対応、人口減少下における地域活性化、商店街の活性化、事業承継など中小企業の抱える課題や国・県等への要望

等多岐にわたって活発な意見交換が行われ、平井知事から「意見、要望を今後の鳥取県施策に反映させていきたい」と総括された。

鳥取県知事と中央会幹部役員との意見交換の機会を持つことで、中央会事業の理解と鳥取県施策創設に繋がる有意義なものとなった。

（企画振興部 森本）



鳥取県との意見交換会（知事を囲む会）の様子

## 組合事務局機能の強化を目的とした セミナーを開催

本会は2月3日に米子市「ANクラウンプラザホテル米子」、2月4日に鳥取市「ホテルモナーク鳥取」にて事務局向けセミナーを開催した。

加者からは「DXを検討していたため後押しとなった」、「DXは意外と簡単に取り組めることが分かった」などの意見もあり、非常に有意義なセミナーとなった。

（企画振興部 安陪）

セミナーでは、「明日から使える！簡単デジタルツール」をテーマとして、株式会社リビカル・代表取締役・元山文菜氏より、DXの基本的な考え方から業務改善と変革の違いについて示唆を受けたほか、身近なデジタルツールやAIの活用方法、業務管理ツールの導入事例について紹介及び示唆を受けた。その後、本会より組合年度末処理について、事業年度終了後の通常総会開催までの流れ、決算関係書類の提出について説明した。



組合事務局向けセミナーの様子

## 中山間地の働き手確保と

### 人口減少の切り札

#### 特定地域づくり事業協同組合制度説明会

本会は、1月23日、「オンライン」にて、特定地域づくり事業協同組合制度説明会を開催し、県内事業者及び行政等約25名が参加した。

説明会では、全国中小企業団体中央会政策推進部より特定地域づくり事業協同組合制度概要の説明、事例発表として鳥根県の安来市特定地域づくり事業協同組合の取り組み、鳥取県輝く鳥取創造本部中山間・地域振興局より特定地域づくり事業推進交付金について説明を受けた。

事例発表の安来市特定地域づくり事業協同組合では、労働者派遣事業を通じて移住者を「地域づくりパートナー」として育成し、就職や起業による卒業を前提とした人材循環型の仕組みを構築しており、一定の就職・定着成果を上げている。一方、農業未経験者とのミスマッチや人材育成、厳しい収支構造といった課題もある。設立にあたっては、事業者のキーマンをはじめ市町村担当者を

巻き込んだ十分な事前準備が不可欠であり、制度の特性を理解したうえで、計画的な事業設計と関係機関との連携が重要であると示唆を受けた。参加者からは「働き手確保と人口減少の切り札として、特定地域づくり事業協同組合設立に前向きに取り組みたい」などの意見があった。

(組織支援部 上根)



説明会の様子(オンライン)

## 労務管理体制整備に向けた

### 基礎講習会を開催

本会では、小企業者組織化特別講習会として、鳥取県山林樹苗協

同組合(理事長・森下真一氏)を対象に、1月16日、鳥取市「森のめぐみ館」において、「労務管理の基礎と実務手続き」をテーマに、従業員雇用に伴い必要となる労務管理の基礎を学ぶことを目的とした講習会を実施した。

講師に社会保険労務士法人MO YORINO・特定社会保険労務士・尾崎貴絵氏を迎え、事業運営の形態の違いによる考え方の整理をはじめ、従業員を雇用する際に押さえておきたい基本的な制度や手続きのポイントについて説明を受けた。

また、労働保険および社会保険の基礎として、日常業務の中で生じやすい疑問点や、事前に確認しておきたい事項についても示唆を受けた。

参加者からは「労務管理の全体像を理解できた」、「労務の基礎について改めて整理できた」などの声も聞かれ、非常に有意義な講習会となった。

(企画振興部 安陪)



講習会の様子

## 災害時における消防用水等の確保に関する協定締結

鳥取県生コンクリート工業組合(理事長・山根正樹氏)の立会いのもと各地区生コンクリート協同組合と生コン5社は、2月4日、鳥取県庁において、林野火災などの発生時に消防用水を素早く確保することを目的に、鳥取県・市町村・消防局と協定を締結した。

山林火災が全国で相次いだことを受け、万が一の体制構築を図ったもの。大規模な林野火災が発生し、消防用水を十分確保できなくなった際、県などが協会会社に要請し各社はコンクリートミキサー車で水を運搬する。また、水害が発生した場合、砂・砕石等の応急対策用資材の提供を要請できる。

平井鳥取県知事は「連携することにより安全・安心が県内全域へと広がる。協定を活かし、安心の砦をさらに強固なものにしていきたい」と話し、米子地区生コンクリート協同組合の庄司理事長は「重要な資材を提供するという使命をもち、地域に貢献していきたい」と話した。(企画振興部 名越)



協定締結式の様子

## 伝統的工芸品産業功労者として 中国経済産業局長表彰を受賞



卒業証書制作説明の様子

鳥取県東部の伝統産業「因州和紙」の製造事業者で組織する鳥取県因州和紙協同組合(理事長・塩宏介氏)青年部(部長・長谷川優氏)は伝統的工芸品産業の普及と伝承に尽力しているとして、中国経済産業局長表彰の奨励賞を受賞した。

長谷川氏は、新屋製紙紙有限会社代表として書道用半紙等の製造に携わる傍ら、組合青年部と連携し、月1回程度、紙すきや染色体験などの

イベントを近隣の小学校やショッピングセンター等で開催。青谷小学校や中学校では和紙による卒業証書作りや、原料から完成までの工程を学ぶ授業も継続的に実施している。

現在、因州和紙の製造事業者の多くが高齢化しているほか、和紙需要の減少や後継者不足は深刻な課題となっている。長谷川氏は「体験を通じて関心を持ってもらい、将来の選択肢の一つとしてほしい」と述べ、次世代への技術継承と人材確保に向けた取組を続けている。

(総務部 坂田)

## 木材業界の AI活用術を学ぶ

鳥取木材協同組合(理事長・門脇義樹氏)は、2月10日、鳥取市「ホテルモナーク鳥取」において、本会連携組織等DX対応支援事業を活用し、「ChatGPTで業務を効率化―木材業界でのAI活用術」をテーマに研修会を実施した。

専門家には、岩田中小企業診断士事務所・所長・岩田広幸氏を招聘し、生成AIの現状やアプリごとの特徴などの概要をはじめ、生成AIの具体的な使い方、質問(プロンプト)のポイントについて説明を受けた。また、営業報告の効率化や資料分析、クレーム対応など木材業界における業務効率化につながる有効な活用術について示唆を受けた。

参加者からは、「今まで生成AIを使う機会がなかったが、今後は事業活動に沢山使っていきたい」、「事業に活用し、これからのAI時代に乗っていききたい」などの所感があるなど、大変有意義な研修会となった。

(米子支所 西尾)



研修会の様子

全国先進組合事例

自治体との災害支援協定の実効性と付加価値高めるBCP

佐賀市管工事協同組合(佐賀県)

■背景と目的

平成19年「災害時における水道の応急復旧及び応急給水並びに他都市への応援派遣に関する協定」を佐賀市と締結、生活に直結するライフラインを維持する業務に携わる使命感を新たにし、地元だけではなく阪神や熊本等他地域で発生した災害時にも駆けつけることを経験。インフラを守る企業団体として、事業継続計画(以下「BCP」)を必要な取組みとした理事長の決断、3年前現事務長の着任を機に実務レベルに落とし込み、当時BCPの普及に注力し始められていた佐賀県中小企業団体中央会の支援とマッチし、具体化した。

■取組みの手法と内容

まずは組合がBCPを策定し、組合員が策定することについて推奨・

呼びかけを行い、研修会を実施。中央会から専門アドバイザーの派遣を受け、計3回の全体向け研修会を開催、役員については組合会議室で計4回の研修会を開催した。推進体制としては理事長を統括責任者とし、事務長が事務方責任者となり中央会の専門アドバイザーと連携、組合BCP策定と組合員BCP策定に動き出した。組合事務局は少人数であるため、「制度概要」「分からないことは尋ねて」と呼びかける積極的な周知と専門アドバイザーから指導いただく相談対応を主体とした。中央会からの継続的な支援もあり、6カ月以上かけて策定に漕ぎつけた。組合ではBCP策定後、国の認定制度である事業継続力強化計画の策定に取組み、認定をいただいた。さらに令和5年には佐賀県小規模事業者事業継続力強化支援事業費補助金に応募

し採択を受け、防災倉庫と発電機を導入。他に、厚生労働省の働き方改革推進支援助成金を活用し漏水探知機等を導入、通常業務だけではなく災害時にも威力を発揮している。BCP策定後は「絵に描いた餅」にならないこと、そのための実践に取組み、既述のような支援策も活用年度ごとの進捗管理を行う。

■成果とその要因

BCPは組合及び組合員企業13者が策定済み。組合としての継続的な周知と中央会から派遣された専門アドバイザーの支援を中心とした実施体制が奏功した。BCP策定と毎年のブラッシュアップ及び運用により評価が高まり、災害支援協定の実効性も高まっていく。

〈令和6年度資料収集加工事業報告書〉

BCPを基に県の支援策を活用し防災に備える機器導入



ポイント

生活の重要なインフラである水道の応急復旧に関する佐賀市との災害支援協定の整合性を図り実効性を高める。BCP策定運用で、付加価値を高め必要とされる存在であり続ける。

佐賀市管工事協同組合

所在地 佐賀県佐賀市卸本町3・30  
設立 昭和42年1月  
出資金 12,900千円  
主な事業 設備工事(管工事)  
組合員数 43人

情報連絡員だより  
1月

# 原材料費、労務費、輸送費等 コスト負担が増加し収益を圧迫

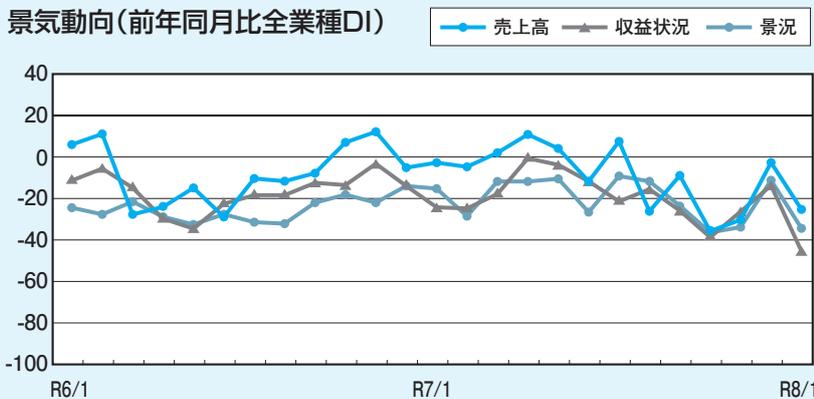
## 販売価格へのさらなる転嫁も困難で、 収益確保に苦慮

～景況DI値は、前年同月比23.7ポイント低下のマイナス36.8～

県内中小企業の景況は、全業種景況DI値は、前月比21.1ポイント低下のマイナス29.0、前年同月比23.7ポイント低下のマイナス36.8となった。製造業では、原材料価格やエネルギーコストの高止まりに加え、受注動向にも弱さが見られ、収益環境は厳しさを増している。人件費負担の上昇も影響し、経営面では慎重な姿勢が強まっている。非製造業では、年始需要の動きは一部に見られたものの、降雪の影響により観光関連で来客数の減少が見られたほか、物価上昇による節約志向も続いており、経営環境は依然として厳しい。県内景況は、原材料費やエネルギー価格の高止まりに加え、労務費や輸送費等の上昇が続くなどあらゆる面でコストの負担が増加しており、収益を圧迫している。販売価格へのさらなる転嫁も困難で、収益確保に苦慮している。受注環境も悪化傾向にあり、先行き不透明感は強く、業況は引き続き厳しい。

\*DIとは景気の動きをとらえるための指標。「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

景気動向(前年同月比全業種DI)



### 製造業

#### 【食料品】

原料(鶏卵等)や電気、ガス代等が高止まりしており、収益は悪化している。味噌・醤油の業界は、製品値上げで取扱数量は減少したものの、売上は維持している。

#### 【繊維・同製品】

国内の繊維製造業の倒産、廃業件数が増加してきており、国内生地の子ブライチエーソンの崩壊の影響は今後ますます

ます大きくなると予想される。

#### 【木材・木製品】

製材用素材の入荷量は前月比、前年同月比とも横ばい、製材品、合板の生産量も前月比で横ばいとなった。今年に入り、雪の影響により製材用素材の入荷量が減少しており、それに伴い製材品の需要も落ち込んでいる。建築費用が高騰するなかで、建築用製材品への価格転嫁が進まない状況が続いている。プレカット加工の稼働率は前月比80%、前年同月比は100%で推移した。

#### 【紙・加工品】

円安の影響により原材料等諸経費の高止まりが続いている。

#### 【窯業・土石製品】

東部地区の1月の出荷量は、前年同月比47.4%と大きく落ち込み、6ヶ月連続で前年実績を下回った。災害復旧工事の収束に伴い関連需要が引き続き落ち着いていることが主な要因とみられ、前月比でも55.3%と大幅な減少となっており、1月後半にかけて強い寒波の影響を受け、平地を含む広範囲で顕著な降雪が発生したことから、施工および輸送条件が制約され、出荷量が減少したと考えられる。中部地区では、前年同月比55.3%となり、今年度に入り10ヶ月連続で前年実績を下回った。また、4月から1月までの累計出荷量は前年同月比72.9%と、依然として低水準で推移している。西部地区では前年同月比68.7%となり前年実績を下回った。また、前月比でも60.1%と大幅な減少となっており、

降雪等の天候要因による施工、輸送条件の制約が一定程度生じたほか、大型物件における工程調整や工期の後ろ倒しなどが一時的に影響した。

【金属製品】

県内機械金属加工業界の1月の業況は、自動車部品やその他関連分野の受注は未だ本格的な回復には至っていないが、A-データセンター関連には少しづつだが動きが見え始めており、半導体装置部品などの需要も横ばいから弱含みへ変化しているように見受けられる。依然上り続ける原材料費や光熱費、人件費の上昇分を販売価格へ十分に反映出来ていない事業所が大半であり、総じて収益面では厳しさが残る。

【鉄骨加工】

資材、物流、人件費などの高騰及びコスト上昇により工事原価や一般管理費等の比率が高まり、利益確保が困難な状況となっている。

【一般機器製造業】

業界景況は前月比、前年同月比で概ね横ばいで推移した。

【金属熱処理】

1月の受注状況は前月比、前年同月比ともに減少した。エネルギー部品の熱処理依頼品は前月より若干増加したが、その他の自動車部品、産業機械部品等は引き続き低迷している。

【電気機器器具】

米国関税の影響により材料の不足や生産調整で計画変更が多発している。

非製造業

【卸売業】

青果関係では、前月比では売上高、取扱数量ともに大きく減少している。前年同月比では取扱数量は大きく増加したが、単価の下落によって売上高は減少している。鮮魚関係では親ガニの漁期が終了する時期に入り、前月比では売上高、取扱数量ともに減少している。前年同月比では悪天候が続く取扱数量、売上高ともに減少した。事務機器関係では、OAの販売と年度末需要の動き出しにより売上、粗利ともに微増となった。食料品、消耗品等の値上げに加え、燃料費の上昇による原価への影響が懸念される。巻き網は全体として荒天の日が多く、操業日数が少なく総水揚げ量は昨年を大きく下回った。底引き漁も天候に恵まれず大きな水揚げも無く低調に終わった。紅ズワイ漁は水揚げ量が昨年同期の3割減となり浜高で推移した。

【リサイクル原料】

取扱品物の発生数量は、冬場にかけて減少傾向が見受けられる。

【小売業・商店街】

鳥取市の商店街では、積雪も多くなり街者も少ない状況であったものの、街区に夜カフェや居酒屋等の飲食店の新規出店が数件見受けられた。一方、長年営業されてきた飲食店やアパレル系物販店舗の閉店も相次いでおり、街区店舗業態の傾向変化等、新陳代謝が見られる。引き続き物価高騰が影響し、消費者の財布の紐は固く生活防衛の色が濃く出ており、節約志向が顕著となっている。鳥取市の水産物小売では、1月の入込客数は前月比、前年同月比

ともに減少で推移した。年明けより降雪が週末に集中したことで客足が遠のいた。倉吉市の商店街では、大雪の悪天候が出入を阻み来街者増加には至らなかった。大型バスも見受けられたが、滞在時間は少なく購買量の増加には結び付いていない。米子市の商店街では、年末年始は昨年同様賑わいを見せ、人通りも多い状況であった一方、1月6日に発生した地震の影響により急遽店休日の対応が必要となり、営業日数が減少した。

【旅館・観光】

鳥取市の鳥取砂丘では、年明けから雪の影響を断続的に受け、観光客の動きが鈍くなっており、さらに1月6日に発生した地震の影響もあり、全体的に観光客が減っている。米子市のホテル・旅館では、恒常的に人材不足が続いている。売上高は前月比で減少、前年同月比で同水準となった。三朝温泉では、例年より雪が多く、降雪による交通機関の運休や旅行控えにより前年同月比で売上高は減少した。地震による実害はなかったものの、地震以降の予約に影響が出ている。羽合温泉では、1月の宿泊は前月比で約4割弱減少、前年同月比で約1割強の減少となった。1月上旬の宿泊は例年より少なく、中旬にかけても地震や雪の影響によって宿泊は伸びなかった。

【自動車整備業】

1月の新車は普通車・軽自動車を含めて1,587台で前月比7.3%、前年同月比3.9%とともに減少となった。中古車は普通車・軽自動車を合わせて

505台で前月比12.5%、前年同月比4.9%とともに減少となった。継続検査は普通車・軽自動車を合わせて12,777台で前月比17.8%、前年同月比は5.4%とともに減少となった。

【建設業】

12月の県内公共工事発注は、請負金額34億円、件数74件となった。年度累計は、請負金額850億円、件数1,354件。住宅投資は単月、3カ月平均ともに前年同月比マイナスとなるも、設備投資と公共投資はプラスが続く。資材や労務費の高騰で利益率は下がっており、人手不足の影響で工事に制約が生じ、資材不足や納期遅延により工程管理や現場対応の負担が増している。

【運輸業】

1月の物流は、深刻な荷物不足と悪天候の影響もあつてか、全体の輸送量及び運行効率は良い状況ではなかった。依然としてドライバー不足は深刻で、時間外労働規制を背景に、スポット運賃は高止まりが続いている。売上については、前月比、前年同月比ともに減少している。燃料価格も低下し、冬の積雪による大きなトラブルもなかった。荷物からの製品を一時保管し、より効率的な運送を行うことに対応するため、昨年以降大型倉庫の新築が目立っている。今後、為替変動や株価変動、原料の相場変動も目まぐるしく変化するものと予想され、マクロ的生産活動についても一層注視が必要となっている。

(情報連絡員 38名)

# 組合年度末処理の事務手続きについて

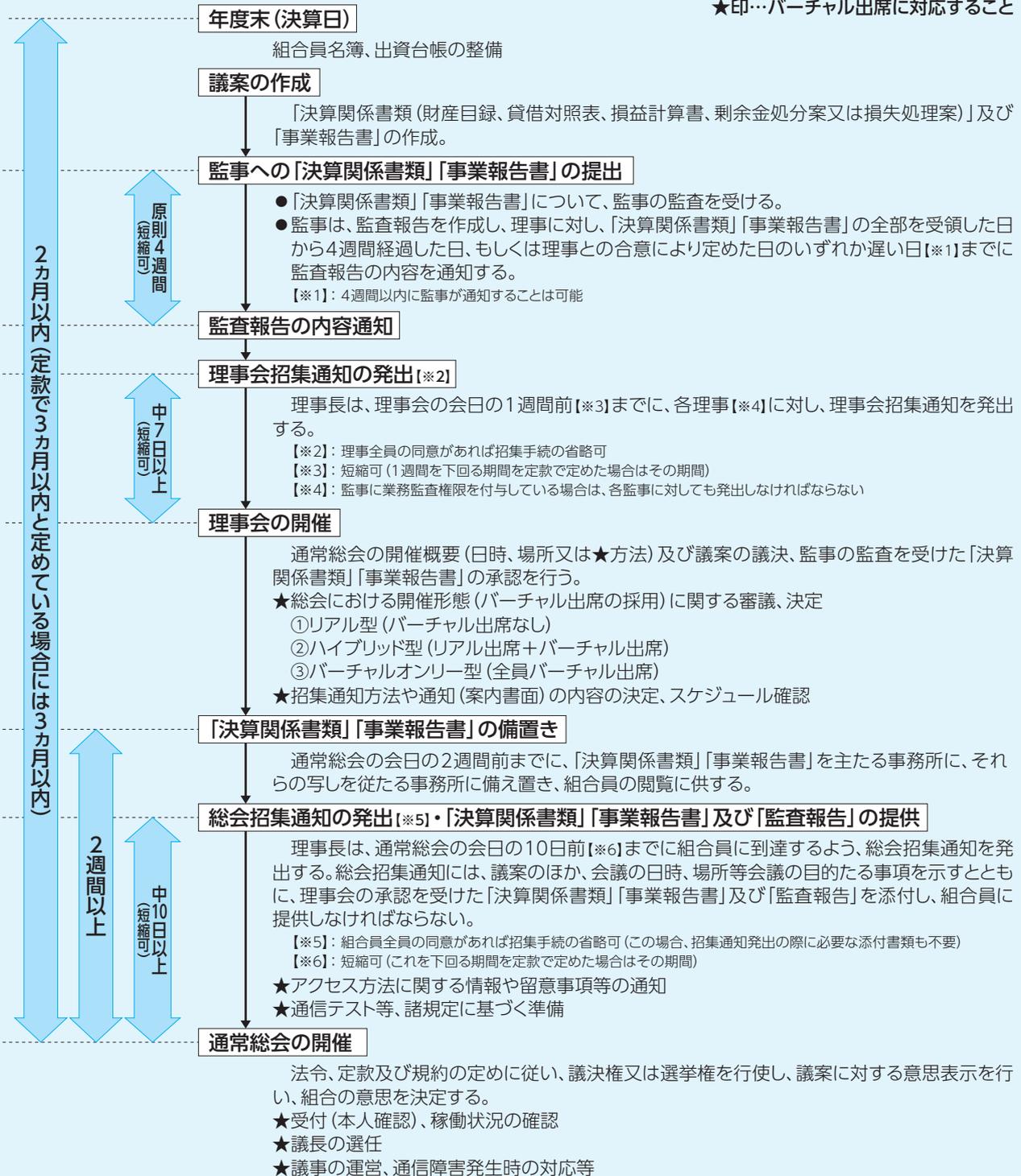
事業年度終了後の通常総会開催までの流れは以下のとおりです。各法令に沿って遅滞のないようご留意下さい。

なお、令和3年5月よりバーチャルオンリー型総会が追加されましたが、バーチャルオンリー型総会は、従来の総会運営方法に選択肢が追加されたものであり、対応は選択できます。



## 事業年度終了後の通常総会開催までの流れ

★印…バーチャル出席に対応すること



## 決算関係書類・役員変更届は中央会へ

総会で議決された事項には、届出・認可等が必要なものもあります。なお、決算関係書類、役員変更届は、総会議事録(理事会議事録)を添付して、**東部地区組合は2部、中部地区組合、西部地区組合は3部**、本会又は米子支所へ提出してください。各種申請書や届出の様式は本会HPよりダウンロードできますのでご活用ください。

	処 理 事 項	期 間
認可申請	・ 定款変更	総会終了後少なくとも1ヶ月以内 ※本会に事前にご相談下さい。
届出事項	・ 決算関係書類(事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金(又は損失金)処理) ・ 役員変更届(役員の氏名又は住所) ※全員重任の場合は必要ない	通常総会終了後2週間以内 変更後2週間以内
登記事項	・ 代表理事変更登記 ※重任の場合も必要です。 ・ 事務所移転登記 ・ 出資総口数及び払込済出資総額の変更登記 ・ その他の変更(名称、地区、公告の方法、事業)登記	変更後2週間以内 移転日から2週間以内 事業年度終了後4週間以内 定款変更認可書到達後2週間以内
納税関係	・ 法人税、事業税、住民税	決算後2ヶ月以内 ※税務署長に申請して1ヶ月延長することが可能です。

### 組合運営

## Q&A



### 【脱退】

#### ① 脱退の時期について

定款で定める脱退予告期間(90日前あるいは1年前)までに脱退予告書を提出した組合員は、その年度末をもって脱退することとなります。

#### ② 脱退する場合の賦課金について

脱退予告者は年度末までは、組合員ですので他の組合員同様組合員としての一切の権利を有し、かつ義務を負うこととなります。すなわち組合員の義務として賦課金は納めなければなりません。

#### ③ 脱退予告書がでた場合の組合の共同事業について

脱退予告書がでて年度末までは組合員であり、組合員の権利として各種会議の通知はもちろん共同事業についても他の組合員と同様に利用させなければなりません。

県内事業者の  
経営力向上に向けた

## 価格適正化と賃上げ相談窓口を開設!

物価高騰などによる厳しい経営環境の中でも、価格適正化や賃上げを実現するため、価格転嫁や生産性向上、業務改善等の具体的な方法を企業経営の専門家に相談できる窓口を開設します。

相談受付

●受付期間 令和8年3月1日～令和9年2月28日

●受付機関 鳥取県中小企業団体中央会

※本事業は鳥取県からの受託事業として実施します。

●受付先 電話 0857-26-6671

メール honbu@chuokai-tottori.or.jp

※電話による受付は、平日の午前9時～午後5時です。(メールは随時)

相談  
無料



# 新作料理と新酒大集合!!

# JA末広フェス!

**星空舞のすくい取り**  
一升ます、てんこ盛り!!  
価格は当日発表!!  
1F サンフレッシュいなば前にて  
※お一人様3回まで

**未広高店街の飲食店多数出店!**  
野菜他販売・健康相談 他

**振る舞い「エビ汁」の提供**  
商品ご購入のうえ、引換券ご持参の方

11:00~16:00

## 3.8 SUN

会場 **パレットととろり 2F**  
・市民交流ホール・パレット広場  
(本通り沿い) ※一部1Fでの出店あり

新酒とフードのコラボ  
鳥取県の新酒飲み比べ・ワインもあり

梅 齋 富 舞 舞  
穂 日 飯 舞 舞  
栗 量 訪 舞 舞  
泉 舞 舞 舞  
舞 舞 舞 舞 舞  
舞 舞 舞 舞 舞

**STAGE EVENT**  
地元ミュージシャン多数出演



写真はいまじです。

商店街HP



Instagram

主催: JA鳥取県中央会・末広温泉町商店街振興組合  
後援: 末広温泉町町内会  
【お問合せ】末広温泉町商店街振興組合 TEL 0857-26-1067  
※駐車場は近くの有料駐車場、または公共交通機関をご利用ください。  
※飲酒された方は車の運転を絶対にしないでください。

# 鳥取県インドセミナー

## 「人材・ビジネスの魅力」

多言語文化、IT産業の急成長を背景に、全世界へ優秀な人材を輩出し続けるインドの魅力、ITをはじめ様々な成長の可能性があるインドでのビジネス連携など、県内の幅広い分野の方々を対象にした先駆的事例とポイントについて、理解を深める絶好のチャンスです。

**日時** 2026年3月13日(金) 15:00~17:30

**場所** ANAクラウンプラザホテル米子 (2階・飛鳥)

**スケジュール** ●15:00~17:30 講演会  
●17:40~18:20 参加者名刺交換会(軽食用意・立食) ※同ホテル内

**参加費無料**

第一部 / 基調講演	第二部 / 特別講演	第二部 / 事業報告
<p>【テーマ】 インド人材とビジネスの魅力</p> <p>【講師】 プラメシュ・バサル 氏 (駐日インド大使館 一等書記官(商務担当))</p>	<p>【テーマ】 外国人材の定着・活用の実践対策</p> <p>【講師】 杠 元樹 氏 (株)マイナビグローバル 代表取締役社長)</p>	<p>【テーマ】 インドに見る鳥取県のチャンス</p> <p>【講師】 田村 賢一 氏 (イースクエア(株) 取締役)</p>

【お問い合わせ】  
鳥取県商工労働部 通商物流課 TEL:0857-26-7660

申込はこちら→



協会けんぽ鳥取支部  
加入者の皆さまへ

## 令和8年3月分(4月納付分)からの 協会けんぽの保険料率についてお知らせします。

令和8年2月分(3月納付分)まで <b>9.93%</b>	健康保険料率	→	令和8年3月分(4月納付分)から <b>9.86%</b>
令和8年2月分(3月納付分)まで <b>1.59%</b>	介護保険料率	→	令和8年3月分(4月納付分)から <b>1.62%</b>
<b>(新設)</b>	子ども・子育て 支援金率	→	令和8年4月分(5月納付分)から <b>0.23%</b>

鳥取支部の健康保険料率は変更となります。  
(全国平均保険料率は9.90%です)  
介護保険料率(全国一律)も変更となります。  
また、令和8年4月分(5月納付分)から子ども・子育て支援金制度が新設されます。皆さまのご理解をお願い申し上げます。

※40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)は、健康保険料率と子ども・子育て支援金率に介護保険料率が加わります。

※賞与については、支給日が3月1日分から変更後の保険料率が適用されます。

【お問い合わせ先】 協会けんぽ鳥取支部 企画総務グループ 電話(0857)25-0050(音声案内④)

## 中央会・組合の 3月 行事予定

8日	県中小企業青年中央会ビジネス教育事業 10:00 鳥取県立美術館
10日	組合BCP支援事業・専門家派遣 13:30 (対象:(協)和田浜工業団地) 和田公民館
16日	連携組織付加価値向上事業 19:30 (対象:中部青年中央会) 倉吉シティホテル
	連携組織付加価値向上事業 19:00 (対象:西部青年中央会) 米子市文化ホール
17日	中央会臨時総会 13:30 米子コンベンションセンター
	経営者向けセミナー 14:40 米子コンベンションセンター
18日	連携組織付加価値向上事業 14:30 (対象:中央会青年部) (株)上代
19日	東部青年中央会3月例会 19:00 鳥取市B&G海洋センター

## 3月の倉吉出張所相談日のお知らせ

3日(火) 10日(火) 17日(火)  
24日(火) 31日(火)

## 臨時総会開催のお知らせ

とき 令和8年3月17(火)  
13:30~

※臨時総会終了後に経営者向けセミナーを開催します。

場所 米子コンベンションセンター

## 情報募集



『中小企業とっとり』に  
組合の情報を掲載しませんか?

- ★イベントのPRをしたい
- ★組合の事業を紹介したい
- ★組合のニュースを取り上げてほしい などなど

お気軽に  
お問合せ  
ください!

【組合の情報掲載に関するお問い合わせ】  
鳥取県中小企業団体中央会  
企画振興部 TEL:0857-26-6671  
または組合担当者まで

## 今月の表紙

「とっとり花回廊」〈南部町〉

とっとり花回廊から見る大山は、雄大な伯耆富士(ほうきふじ)の姿を間近に臨む絶景スポットです。四季折々の花々が咲き誇る園内と、その背後に聳える冠雪の山や新緑の山とのコントラストが美しく、特に晴天時には圧巻のパノラマを楽しめます。3月はパンジーやビオラのイベントが開催されますので、時間のある方はぜひ行かれてみてはいかがでしょうか。

## 編集後記

寒さの中にも、どこか春の気配を感じる季節となりました。年度末を迎え、慌ただしい毎日ですが、こうして節目を迎えりと改めて時間の早さを感じます。

さて、私事ですが先日実務研修に参加してきました。厳しい寒さの中での実習は想像以上に過酷でしたが、各県から集まった同期と机を囲み、それぞれの経験や視点をもち寄りながら課題に向き合いました。真剣な議論の合間にこぼれる何気ない一言に救われる場面も多く、自然と一体感が生まれていったように思います。時間をかけてまとめた報告書が完成したときには、達成感とともに、皆でやり遂げたという確かな実感が胸に残りました。今後それぞれの地で励みながら、またどこかで顔を合わせられる日を楽しみにしています。  
(ナゴン)

# 中央会共済制度で リスクマネジメントを 万全なものとしませんか。

## ① 特定退職金共済制度

人材の確保・定着のキメ手、  
従業員の退職金制度

## ② 経営者年金共済制度

経営者および家族従業員の退職金制度

## ③ オナーズプラン（団体扱生命保険）

事業保全資金の確保と  
経営者の退職慰労金準備のために

## ④ パートナースプラン（団体扱生命保険）

従業員の皆さまのための多様な保障準備に

## ⑤ ビジネスJネクスト（業務災害補償保険）

企業を業務上の災害リスクから守る

## ⑥ 集団扱 自動車保険・火災保険

事業主および従業員のための自動車保険・火災保険

## ⑦ 総合賠償責任保険制度

企業を賠償責任リスクから守る



お問い合わせ

鳥取県中小企業団体中央会

TEL(0857)26-6671

中小企業とつどい 令和8年3月1日

発行人 鳥取県中小企業団体中央会

〒680-0845 鳥取市富安1丁目96

TEL(0857)26-6671(代)・FAX(0857)27-1922

倉吉出張所 〒682-0887 倉吉市明治町(倉吉商工会議所内)

TEL・FAX(0858)22-1706

米子支所 〒683-0823 米子市加茂町(米子商工会議所5階)

TEL(0859)34-2105・FAX(0859)34-6441

URL <https://www.chuokai-tottori.or.jp>

E-mail [honbu@chuokai-tottori.or.jp](mailto:honbu@chuokai-tottori.or.jp)

毎月1回1日発行 中央印刷株式会社 印行

購読料 1部 70円 TEL(0857)53-2221

(会員の購読料は会費に含まれています)